

健康づくり推進協議会

令和7年度 第2回

保健事業の状況について

令和8年2月3日

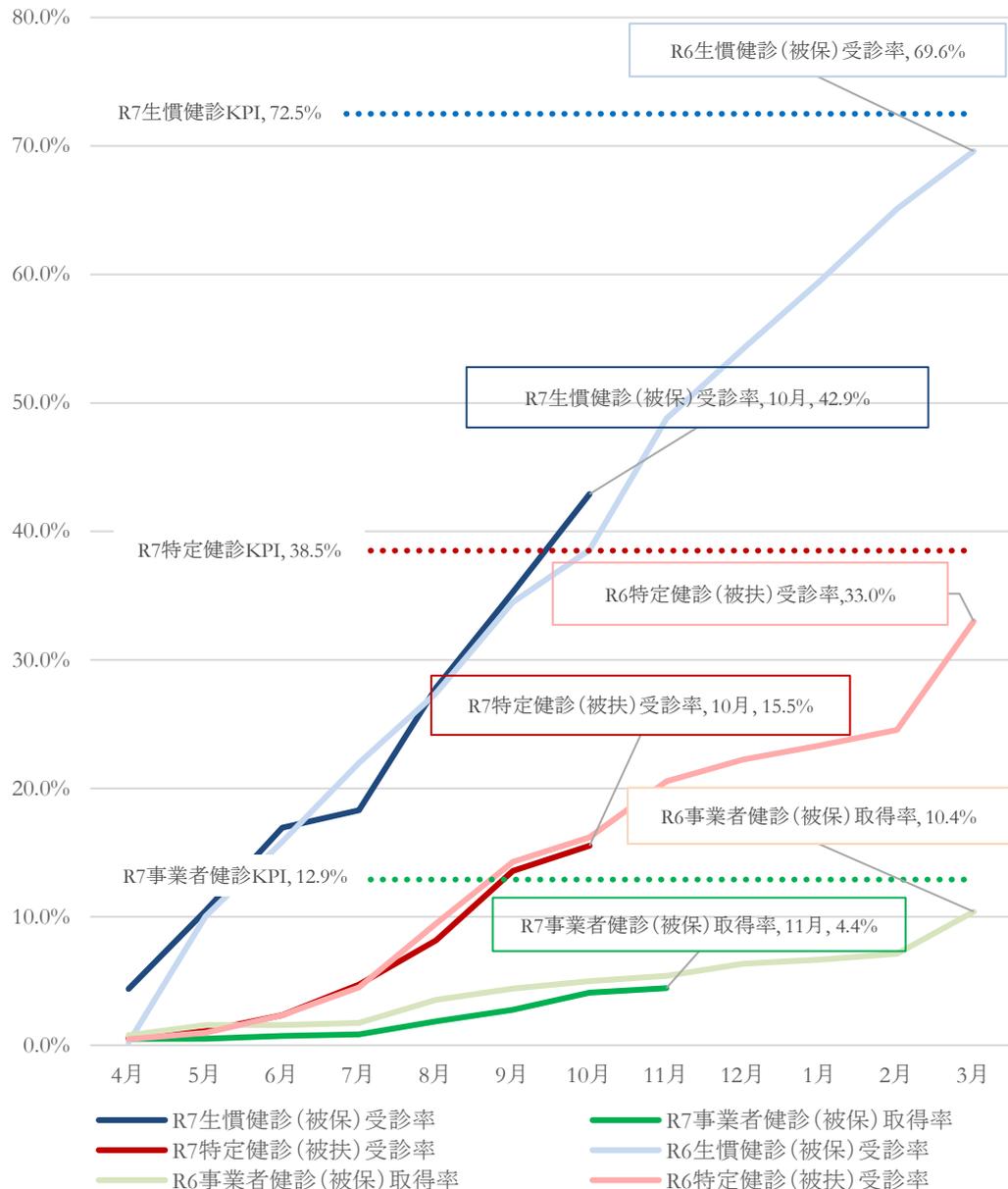


全国健康保険協会 島根支部
協会けんぽ

議題1 保健事業の状況について

1 健診事業の状況

40歳～74歳における各種健診受診率等 速報値ベース（R6年度末の数値のみ確定値を使用）



概要

令和7年度の被保険者健診について、10月末時点での生活習慣病予防健診の受診者数は42,981件・受診率は42.9%で前年同期を上回っており、事業者健診のデータ取得数は11月末時点で4,452件・データ取得率は4.4%で、前年同期を下回っている状況です。

被扶養者健診について、10月末時点での特定健診の受診者数は3,074件・受診率は15.5%で、ほぼ横ばいの状況です。

なお、第2四半期（9月末時点）における各健診受診率等の全国順位は生活習慣病予防健診は9位、事業者健診は20位、特定健診は10位となっています。

第4四半期には、生活習慣病予防健診および特定健診では各種集団健診を実施予定であること、事業者健診では外部委託による健診結果データ取得勸奨事業を実施することで、各受診率の向上を図っていきます。

（参考）

健診対象者数（KPI設定時点の見込み値）

生活習慣病予防健診・事業者健診・・・R6：98,736名、R7：100,182名

特定健診・・・R6：21,077名、R7：19,797名

2 健診事業に対する取り組み

(1) 被保険者における生活習慣病予防健診の取り組み

- ✓ 例年、予約が取りにくい状況にある県西部地域5会場（大田市・江津市・吉賀町・浜田市・益田市）にて、集団健診を実施することで、214名が受診し、健診機会を提供することができました。
- ✓ 新規契約機関の開拓として、受診率の低い県西部において1機関と令和7年度中の契約手続き中です。
- ✓ 下期集団健診として、県内8会場（松江市・出雲市・安来市・雲南市・大田市・江津市・浜田市・益田市）にて集団健診を実施する予定です。

(2) 被扶養者における取り組み

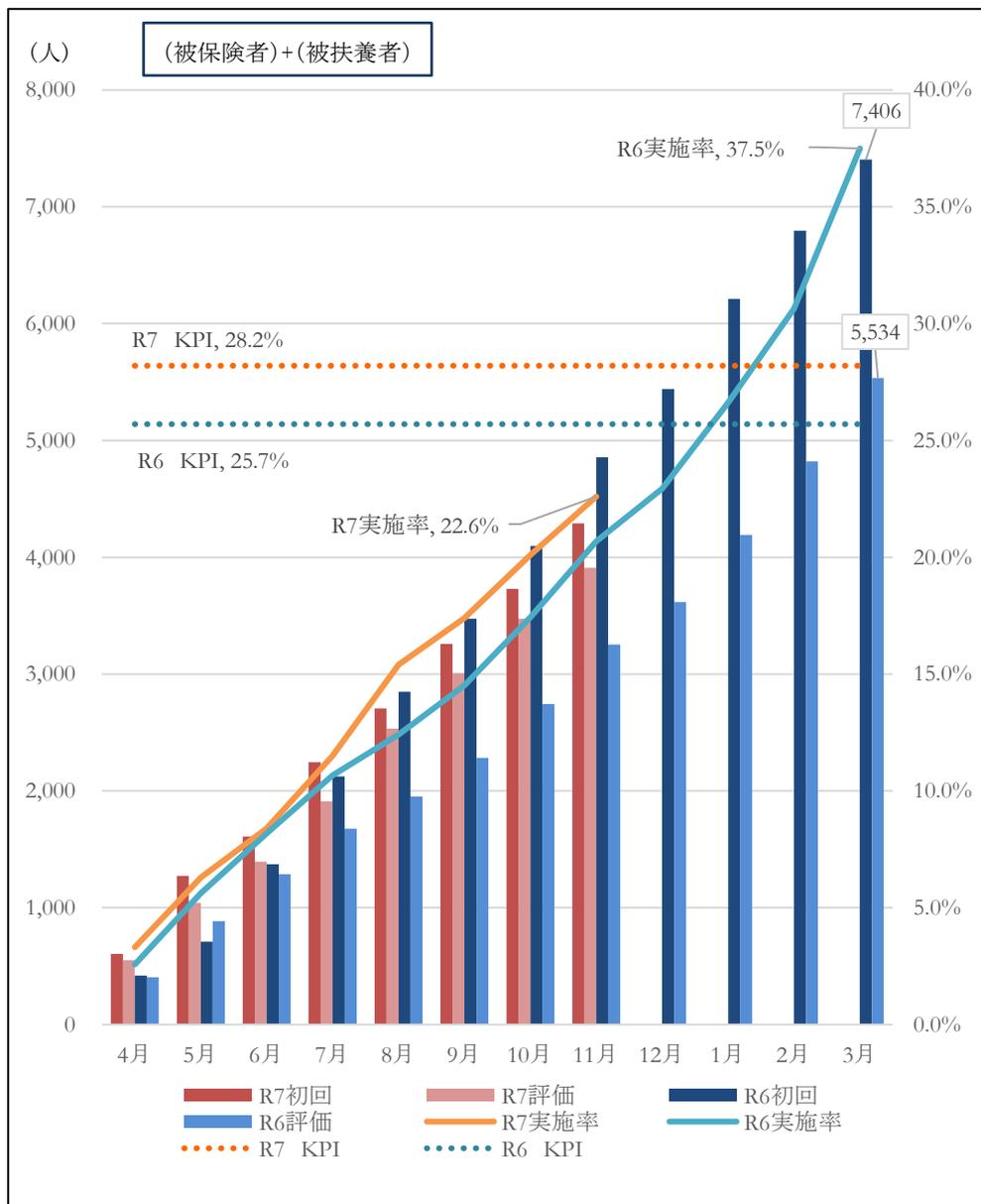
- ✓ 協会主催による集団健診として、第1期～2期の健診を以下のとおり実施しました。全期を通じて協会独自のオプション健診として眼底検査と骨粗鬆症検査を行っています。さらに、第3期につきましては、安来市・松江市・出雲市・江津市・益田市においてがん検診を同時実施する予定です。

第1期： 8市14会場 実施者数：1,321人（うち、骨粗鬆症検査受診者数：1,314人、眼底検査受診者数1,309人）
第2期： 8市12会場 実施者数： 639人（うち、骨粗鬆症検査受診者数：635人、眼底検査受診者数：634人）
第3期： 8市11会場にて実施予定

(3) 事業者健診結果の取得に向けた取組

- ✓ 前年度に紙にて結果提供があった事業所へは今年度も確実に提供をいただくため、外部委託業者により結果データ提供勧奨を実施しています。
- ✓ 来年度の健診機関との契約について、提供依頼書を取得できていない事業所へも健診機関から勧奨を行っていただく内容に変更し、取得数の拡大を図っていきます。

3 特定保健指導の状況



概要

令和7年11月末時点において実績評価率は22.6%であり、昨年度同月時点と比較すると約1.2倍上回っています。

健診機関での当日保健指導については、対象者の目の前で声をかけることができ、昨年度同月時点と比較すると約1.4倍の件数となっています。

特に、島根県環境保健公社様での初回面談件数が昨年度同月時点からさらに1.5倍上回っており、健診機関全体の約7割の件数を占めています。

健診機関で特定保健指導を受けなかった方については、健診から2~3か月後に事業所経由で案内し直営保健師が特定保健指導を実施しています。

案内をしたうち48%、約半数の方に初回面談が実施できています。

左記グラフのうち被扶養者の特定保健指導については、令和7年11月末時点において実績評価81人で実績評価率は11.3%でした。

4 特定保健指導に対する取り組み

(1) 健診機関での当日実施の取り組み

- ✓ 健診当日の保健指導実施については事業所からのニーズも高く、体制整備に向けて健診機関の保健指導者のスキルアップを目的に、以下のとおり外部講師を招き研修を開催しました。

令和7年9月26日 講師 島根県立大学看護栄養学部 准教授 小川 智子 氏

この研修において、新規契約を予定している健診機関を含めた、計9機関13名の保健指導実施者に参加いただきました。

- ✓ 令和8年度から人間ドックを開始するにあたり、当日保健指導が必須となることから、新たに6機関が新規契約予定となっています。うち1機関については、令和7年度中に契約予定です。

(2) 直営保健師・管理栄養士の取り組み

- ✓ 保健師・管理栄養士のスキルアップを図るため、外部講師にアドバイスをいただくなど、年6回研修を開催しています。
- ✓ 従業員が多い事業所へ、特定保健指導実施について管理職と保健師が訪問し、実施の依頼を直接行っています。
令和7年度 4事業所訪問のうち、2事業所については以下のとおりです。
A事業所：令和7年度健診分について、全員実施
B事業所：令和6年度の案内分について、全員実施（令和7年度健診が冬季のため）

5 重症化予防対策

未治療者の受診勧奨

概要

健診で、血圧、血糖または脂質の3項目で要治療と判定された方について、早期に医療機関を受診し適正な医療を受けることで、高血圧・糖尿病等の重症化の予防を図ります。

令和6年度から生活習慣病予防健診に加え、事業者健診と被扶養者の特定健診についても勧奨対象を拡大しています。

令和7年度10月から、胸部X線検査において要精密検査・要治療と判定された方にも受診勧奨を開始しています。

KPI 健診後～10か月以内の受療率 35.3%（全国17位） 令和7年11月末時点の受療率 35.1%

〇次勧奨

健診から1か月以内の早い段階で、健診機関の保健師等から受診勧奨を行うことで、受療を促します。

令和7年度は健診機関10機関に業務委託しています。

今年度より、2回以上の勧奨をすることとしており、11月末時点までに164件の勧奨を行いました。

直営保健師による面談

特定保健指導の面談に合わせて、腹囲にリスクはないが、血圧、血糖、脂質が要精密検査、要治療判定の方にも声をかけ面談しています。

一次勧奨

健診から6か月後に、まだ医療機関を受診していない方にハガキで受診勧奨を行っています。11月末時点までに約4,500件勧奨しています。

二次勧奨

健診から6か月以降に、業務委託先の保健師等から事業所を経由し受診勧奨を行っています。

11月末時点までに約1,900件の電話勧奨を行いました。業務委託先からの報告より、「未受診」と回答した対象者のうち主な理由として「自覚症状がない」と回答した対象者が約半数を占めていることが分かりました。

糖尿病性腎症重症化予防対策

概要

糖尿病性腎症のリスクを保有している加入者を対象に、腎機能低下の遅延及び人工透析導入の予防または人工透析の導入時期を1年でも遅らせ、医療費を抑制することを目的としています。

令和6年度は対象となった1,202人に案内を送付し、31人が参加。そのうち27人が最終支援まで終了しました。（参加率2.6%）

令和7年度は9月までに540人に案内を送付し、7人が参加しています。（参加率1.3%）

6 健康宣言事業所の状況

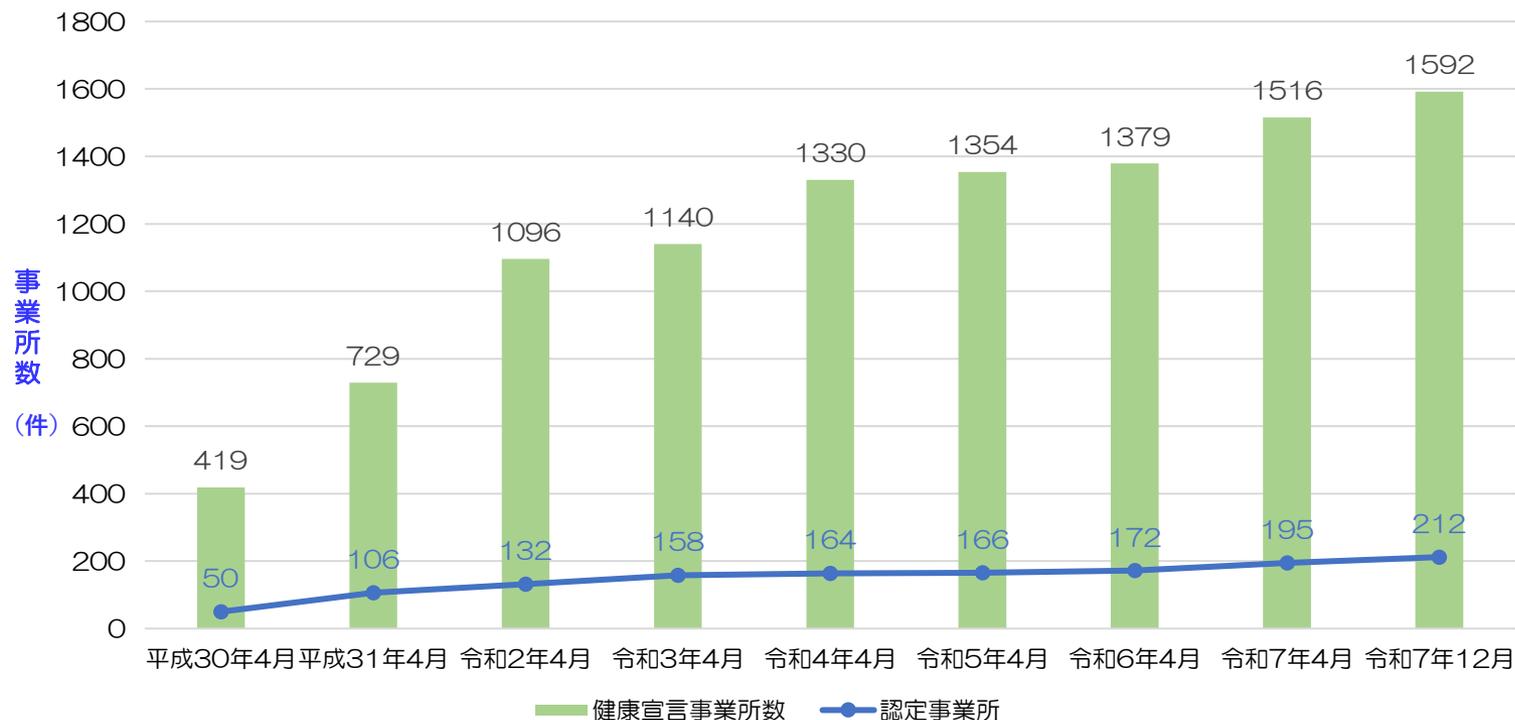
(1) 健康宣言事業所数及び認定事業所数

(令和7年12月末時点)

	事業所数	事業所カバー率	被保険者カバー率
健康宣言事業所	1,592	12.3%	49.3%
ヘルス・マネジメント認定事業所	212	1.6%	11.0%

※ 事業所カバー率および被保険者カバー率算出のための事業所数・被保険者数は、令和7年12月26日時点の数値です。

【健康宣言事業所数の推移】



7 健康宣言事業所等に対する取り組み

(1) 健康宣言事業所の新規拡大に向けての取り組み

✓ 過去3年（令和3～5年度）連続で被保険者健診受診者数（35～74歳）が10名以上の事業所を対象に、文書による勧奨を行いました。また、今回初めての試みとして、勧奨文書とエントリーシートを一体化し、事業所がエントリーしやすい勧奨文書を作成しました。（673件勧奨の結果、73件エントリー、提出率：約10.8%）

（参考）令和6年度 文書勧奨及び外部委託業者による電話勧奨 提出率：約5.6%

(2) 認定事業所の拡大に向けての取り組み

✓ 健康宣言事業所を対象に年1回送付している事業所カルテに同封し、ヘルス・マネジメント認定の勧奨を行いました。（1,298件勧奨の結果、27件認定申請有）

7 健康宣言事業所等に対する取り組み

(3) 健康宣言事業所への健康サポート支援の取り組み

- ✓ 年3回健康経営情報誌けんこらぼを送付しています。

《けんこらぼイメージ》



- ✓ 健康宣言エントリー事業所へ全4種類の健康測定機器レンタルや全18講座の出前講座を実施しています。
今年度の利用状況の上位について
 - ・レンタル「血管年齢測定器」（15件貸出）
 - ・出前講座「業種それぞれでおこる「職業病」とは」（18件実施）
 - 「疲れにくい身体をつくる！運動×コンディショニング」（10件実施）、「熱中症の予防と対策」（10件実施）

(参考) 令和5年度	健康測定機器レンタル	計55件、	健康づくり出前講座	計68件
令和6年度	健康測定機器レンタル	計46件、	健康づくり出前講座	計62件

 の実施
- ✓ 健康経営セミナーを令和7年9月18日に開催し、102名に参加いただきました。セミナー内容として、島根大学法文学部 教授の飯野公央氏による「職場における人材の定着や魅力ある職場づくり」に関する講演と、ヘルス・マネジメント認定事業所（4事業所）による発表、最後に飯野氏と4事業所の発表者によるパネルディスカッションを行いました。

(参考) 健康経営セミナーにかかるアンケート結果より抜粋
 - ・今回の講演や事業所の事例発表が参考になりました。
 - ・健康経営に関する経営者のための勉強会があるといいと思います。
 - ・従業員が健康で長く勤務できるために参考となる内容が良いです。

(4) その他取り組み

- ✓ 令和7年9月～12月にかけて、島根県と共催してウォーキングイベント（安来市・雲南市・津和野町の県内3コース）を開催しました。